

## 教育グループ2

## 平成30年度 第6回 議事録

【年間テーマ 身体拘束】

平成31年2月22日提出

日付	平成31年2月9日(土)			
場所	天神福岡ビル 9階		記録者名: 大坪 史弥	
出席者 (敬称略)	社会保険稻篠病院 松岡 晶子	東福岡和仁会病院 坂本 札子	福岡和人会病院 山崎 毅美	シーサイド病院 木下 徳子
	有吉病院 杏田 信代	丸山病院 増田 有亮	新小倉病院 中村 美里	北九州八幡病院 小畠 円
	香椎原病院			
	大坪 史弥			
テーマ	「身体拘束廃止に向け方法や対応を倫理的に考える」発表のまとめ			
活動内容	各病院で使用している身体拘束についての情報の共有化と現状把握を行い、勉強会やカンファレンス、環境調整、ラウンド、他部署との連携、患者家族への説明、業務改善やシフト調整等様々な視点が必要であることが分かった。			
結果	私たち自身が、知識を深める機会となり、看護・介護スタッフが意識の統一化を図り、医師・他部署・患者・家族を含めたチームとして理解と協力を求めることが信頼関係にも繋がり、結果看護・介護の質の向上になると考えた。			
備考	平成31年4月27日(土) ケアスタッフ研修会			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス [info@famcf.jp](mailto:info@famcf.jp)

(FAX.092-691-3961)